令和4年度

市の決算が議会で承認され、確定しました。その内容について、ご紹介します。

問い合わせ

財政課財政係 (TEL 25-2231)

総額 325.0億円 繰出金 27.9億円(8.9%) その他 総額 49.9億円 312.3億円 (16.1%)350 200 250 300

CHECK

令

まずは基本から

度も基金の取り崩しによる財源調

令和3年度に引き続き、

令和

4

を行うことなく決算することができま

したが、令和3年度と比較して、

収

和 字となりました 4年度も実質収支は

12億7千万円の黒字です。 を差し引いた収支(形式収支) 約312億3千万円、 決算はグラフ①のようになります。 入総額が約325億円、 令和4年度、 般会計 収入から支出 歳出総額が **¾**1 は約 歳

の自主的に確保できる財源の割合は、

存するものが約6割を占め、

市税

国県支出金、市債といった国等に依

歳入の中身を見ると、地方交付

支はやや悪化しています。

全体の約4割にとどまっています。

億6千万円の黒字決算です。 除いた収支(実質収支)では、 行うことになった事業に要する経費を これから令和5年度に繰り越して

によるものです。 年度収支)では、 約15億5千万円の積立を行ったこと 赤字でしたが、これは財政調整基金< 単年度で見た場合の収支(実質単 約8億2千万円の

と等により、

増額となりました。

歳出では、

人件費、

普通建設事

災害復旧事業費が前年度より減

少していますが、

補助費等、

物件費

については、法人の業績が回復したこ

ます。また、新型コロナウイルス感染

大きく左右される状況にあるといえ

症の影響を受け減少していた市税等

として、

国の地方財政計画等によって 直方市の財政運営が依

これは、

般会計決算 市債 県支出金 16.3億円(5.0%) 23.4億円(7.2%) 市税 70.9億円 国庫支出金 88.2億円 地方交付税 歳入 61.8億円 (21.8%)(19.0%)(27.1%)普通建設事業費 27.0億円(8.6%) 公債費 人件費 19.8億円(6.4%) 32.2億円(10.3%) 扶助費 歳出 110.0億円 (35.2%)50 150

特別会計 表①

国民健康保険特別会計

入 …… 63億 744万円 出 …… 61億2,963万円

100

●同和地区住宅資金貸付事業特別会計 2,404万円 839万円

介護保険特別会計(保険事業勘定)

入 ……… 66億5,829万円 出 …… 63億5,468万円

●介護保険特別会計(介護サービス事業勘定) 入 …… 4,745万円 …… 4,745万円 ●後期高齢者医療特別会計

……… 10億3,257万円 ………10億 851万円

上頓野産業団地造成事業特別会計

入 …… 1,778万円 歳 出 …… 1,778万円 基金残高の変化 グラフ❷ 77.4 単位:億円 80 70 60 51.4 50 49.9 40 30 30.8 30.8 30.8 20 10 H27 H29 H30 R1 R2 R3 R4 H28 般会計 般会計基金 全会計基金合計 財源調整的基金

市債残高の変化 400 ▮ 単位: 億円 350 329.4 331.9 300 250 211.9 207.5 206.1 206.8 200 H27 H28 H29 H30 R1 R2 R3 R4 全会計市債残高総額 — 一般会計市債残高

各種財政指標の推移 120 98.4 9<u>8.</u>8 _{96.4} 100 強 硬 80 61.8 59.0 0.65 60 弱 柔 0.55 40 軟 0.45 20 9.4 80 6.4 6.7 5.5 5.8 0.35 0 H26 H27 H28 H29 H30 R3 R4 R1 R2 左目盛り 右目盛り ┣ 経常収支比率 ━ 財政力指数 - 将来負担比率 (3年平均) ■ 実質公債費比率 (3年平均)

維持 出金が増加しています 補 修 費、 扶 助 費、 公 債 費、 繰

います。 における借入金の償還開始に伴い うになります。 ら令和3年度にかけて行った汚泥再 今後も増加していくことが見込まれて 生処理センター、 なお、 公債費については、 特別会計の決算は表①のよ 市営住宅建設事業 平成 29 年 度 か

※1 市町村などが通常行っている 業務にかかる経費と収入のまと

> 貯 金は増加・借金は減少 借金(市債)の残高は気になる貯金(基金)と

CHECK

と市債 グラフ②、グラフ③のようになります うち一般会計分は約67億8千万円、 約48億6千万円です。 れていない財源の調整に使える基金 般会計分の中でも使いみちが特定さ 基金残高は約77億4千万円、 令和4年度末時点での基金 (借金) の残高の推移は左図 貯 金

市

なっています。 年度に比べて約2億7千万円の減 額で約240億6千万円となり、 約20億8千万円増加しました。 般会計とその他特別会計も含めた総 次に市の借金である市債残高は、 前

のです。

千万円 239億5千万円 となっています。 億6千万円の 野産業団地造成事業で約1億1 債残高の (前年度から約2千万円の減 內訳 減)、 は、 (前年度から約2 特別会計では、 般会計で約

上頓

年度に比べて、 市の基金残高 は

前

9億3千万円減少したことによるも 市債の新規発行が前年度に比べて約 般会計の残高が減少した要因は、



直方市汚泥再生処理センター クリーンHitzのおがた